

子ども・家庭・地域の力を集めて校区内の安全を確認する取組 (防府市立牟礼南小学校)

〈ねらい〉

学校・家庭・地域が連携し、それぞれの見方を結集して通学路の安全点検や安全マップづくりを行う。子どもが家庭や地域から見守られているという安心感を抱き、子ども自身が「自分の命は自分で守る」という安全意識を高めていくことを目的として実施する。

取 組 内 容

- 1 実施期間：令和2年5月～令和3年2月
- 2 実施校：防府市立牟礼南小学校（校長：佐古 俊雄）
- 3 推進組織：教職員、児童、保護者、見守り隊、県教委学校安全・体育課、学校安全アドバイザー、防府市教育委員会

4 取組内容

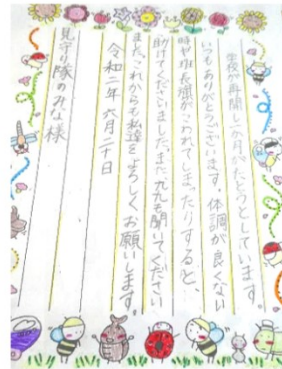
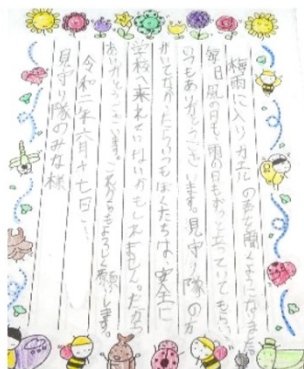
(1) 一斉下校 通学路点検

新年度初めに、各地区担当と児童と一緒に下校し、通学路について安全確認をしました。



(2) 見守り隊「お願いします」の手紙

予定していた見守り隊紹介の会が実施できなくなったため、6年生が代表して、見守り隊の方々へお願いの手紙を書きました。



(3) 6年生危険予測学習（KYT）

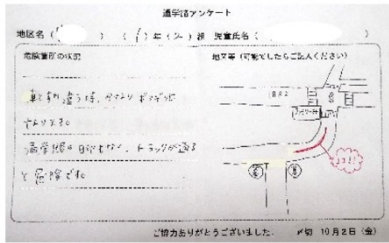
校区内の写真を使ってKYT学習を行い、交通安全について自分自身がどういった取組をすればよいか考える視点をもちました。



【児童のふり返り】

横断歩道で待っている時も気をつけたい。足下のパンダのマーク（停止位置を示す路面標示）より下がって待つようにしていきたい。

(4) 保護者アンケートの実施・それをもとにした通学路点検
通学路の安全点検と危険箇所の把握を、6年生と教員が行いました。



(5) 見守り隊協議会（マップづくりの意見具申）
児童と保護者のアンケートをもとに、見守り隊の方々の視点からも通学路の安全確認を行いました。



(6) 危険予測学習（KYT）（3～6年）
日頃の下校の様子から、どのようなことが起こるだろうか想像することで、歩くときに気をつける視点をみつけました。



【児童のふり返り】
前から自転車が来ていて危ないので、1列で歩くとよい。自転車のときも左側通行して気をつけていきたい。

(7) 見守り隊・地区委員連絡協議会・見守り隊感謝の会
保護者の方も交えてもう一度意見交換をし、通学路変更等についても確認しました。その後は全校児童で日頃の感謝の気持ちを伝えました。



(8) 気付きの共有・学年下校
各地区の交通安全委員と学校とで通学状況の気づきを共有し、児童の指導に生かしています。また、各学年昇降口前に整列し、その後地区ごとに別れて下校しています。

立食場所	月日	担当者氏名	気づき
	11/30		大きな音が気になります。気をつけて歩かれています。何事もない安全に学校に行かれました。
	12/2		子供達が危険な場所を歩かずに安全に歩かれました。
	12/4		集中して話を聞いてくれていました。

